

大学名： 愛媛大学	
施設名称： 愛媛大学学術支援センター(重信地区)RI 施設	
愛媛大学医学部キャンパス内にある共同機器利用センターの非密封 RI 施設です。2015 年に施設の全体改修を行いましたので、比較的きれいな施設です。学外者の利用やサザンプロットの受託解析なども行っており、学内のみでなく、学外の方からの利用も歓迎しております。	
web サイト	センターの HP <a href="https://www.adres.ehime-u.ac.jp/">https://www.adres.ehime-u.ac.jp/</a>

<b>実験</b>	
主な研究領域	基礎医学;臨床医学;医工学;生物科学;基礎生物学
実施できる主な実験	細胞実験;化学実験

<b>核種</b>			
使用可能な核種及び大まかな 1 日の最大使用数量			
<sup>3</sup> H	1GBq 以上	<sup>11</sup> C	
<sup>14</sup> C	10MBq-100MBq	<sup>13</sup> N	
<sup>18</sup> F		<sup>22</sup> Na	1MBq-10MBq
<sup>32</sup> P	100MBq-1GBq	<sup>33</sup> P	10MBq-100MBq
<sup>35</sup> S	10MBq-100MBq	<sup>36</sup> Cl	1MBq-10MBq
<sup>45</sup> Ca	10MBq-100MBq	<sup>51</sup> Cr	100MBq-1GBq
<sup>59</sup> Fe	1MBq-10MBq	<sup>57</sup> Co	1MBq-10MBq
<sup>60</sup> Co	1MBq-10MBq	<sup>64</sup> Cu	1MBq-10MBq
<sup>65</sup> Zn	1MBq-10MBq	<sup>67</sup> Ga	1MBq-10MBq
<sup>68</sup> Ga	1MBq-10MBq	<sup>68</sup> Ge	1MBq-10MBq
<sup>88</sup> Y		<sup>89</sup> Zr	
<sup>90</sup> Y	1MBq-10MBq	<sup>99m</sup> Tc	100MBq-1GBq
<sup>111</sup> In	10MBq-100MBq	<sup>123</sup> I	1MBq-10MBq
<sup>124</sup> I		<sup>125</sup> I	10MBq-100MBq
<sup>131</sup> I	10MBq-100MBq	<sup>135m</sup> Ba	
<sup>137</sup> Cs	1MBq-10MBq	<sup>177</sup> Lu	
<sup>188</sup> Re		<sup>192</sup> Ir	
<sup>201</sup> Tl	10MBq-100MBq	<sup>210</sup> Pb	
<sup>211</sup> At		<sup>212</sup> Pb	

$^{223}\text{Ra}$		$^{224}\text{Ra}$	
$^{225}\text{Ac}$			
その他			

機器（型番・購入時期）	
液体シンチレーションカウンタ	日立 LSC-7200 2011年3月購入
マイクロプレートシンチレーションカウンタ	
ガンマカウンタ	日立 AccuFLEX $\gamma$ 7010 2009年9月購入
画像解析装置	GE ヘルスケア Typhoon FLA9500 2012年10月購入
動物用 PET、SPECT	
機器（上記以外）	
代表的な試料中の放射能（線）測定装置	$\beta$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）； $\gamma$ 線用計測装置（スペクトロメータ含む）
生物試料の放射能測定装置	
イメージング・治療研究関連装置	
管理区域内にあるその他の装置	細胞培養装置

学外利用	
学外研究者の利用可否	何らかの条件を満たせば可能
詳しい受け入れ条件	共同利用施設利用に関わる費用が必要。
申し込み方法	まずはメール（及び電話）で問合せから
従事者登録	受け入れる際は従事者登録が必須（過去の被ばく記録がある場合、所属施設から記録を取り寄せる必要有）
個人被ばく線量計の管理	利用者の所属元の個人被ばく線量計（ポケット線量計などの直読式）を持参し管理する
健康診断の受診	自身の所属・雇用元等で事前に受診することが必要（検診記録の提出が必須）

登録	
健康診断の開催時期	年2回、4月と10月

(学内でまとめて開催)	
教育訓練の開催時期	希望があれば、日程調整して随時行っている。
教育訓練の実施方法	基本的には対面だが、それが難しい場合は遠隔にするなど柔軟に対応する。
教育訓練の免除	学外で教育訓練を受講している場合、その内容に問題が無ければ予防規程等の一部を除き、受講を免除する。

<b>設備</b>	
RI 施設内での動物実験	×
RI 施設内での動物飼育	×
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P2)	△ (応相談)
RI 施設内での遺伝子組み換え実験 (P3)	×

<b>サポート</b>	
受託研究受け入れ	○
サポートできる人員体制	放射線安全管理スタッフ;一般的な実験装置の相談スタッフ;実験に関する相談員

<b>利用費</b>	
(学外利用不可) 学内利用	
(学外利用可) 学内利用	現在は学外公開していない。
(学外利用可) 学外利用	問い合わせ時に直接お伝えする形をとっている。

<b>実績</b>	
α 核種の使用実績	×
学外からの利用実績	○

<b>その他</b>	
利用可能時間	基本的には平日の9:00から17:00、それ以外の場合は要相談だが、スタッフ不在時は利用不可。
学内の宿泊施設	△ (応相談)

アピールポイント	当施設は本学の放射線教育支援室も兼ねており、放射線教育も推進している。教育用に GM サーベイメータを 10 台所持し、中型の霧箱作成キットも 10 台あるため、放射線教育などの依頼も歓迎する。
----------	---

問合せ	
担当部署名	愛媛大学学術支援センター病態機能解析部門 RI 管理室
電話番号	089-960-5453
メールアドレス	tiwasaki@m.ehime-u.ac.jp